



子どもの遊び
環境学習会

「おとうさんのヤキイモタイム

～子育てのことを「雑談」しよう～

子どもが「遊ぶ」こと、

大人が考えていこう！

日時：平成22年1月24日（日）13時～15時半

**集合：西公園プレーパーク
（右図参照）**



講師
プロフィール

**ハンスオン埼玉常任理事
西川 正 氏**

学童保育や障害者自立生活センター、（特）さいたまNPOセンターなどでの勤務を経て、2005年、コミュニティとコミュニケーション・市民活動をテーマとするシンクタンク「特定非営利活動法人市民活動情報センター・ハンスオン埼玉」を設立。

普段、子どもとすごしたくても仕事でなかなか時間がとれない、あるいは地域になじみにくいというお父さんと一緒にヤキイモをして、遊んだり、子育てや暮らしのことを話せるような時間を持ちたいと、埼玉県内を中心に2005年から「おとうさんのヤキイモタイム」開催中。

■ 内容

Part 1 ヤキイモタイム

会場：西公園プレーパーク

時間：13時～14時（準備12時～）

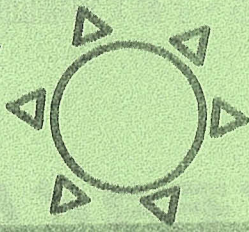
Part 2 西川さんとのお話

テーマ「会社の外で、男の人が出来ること」

会場：仙台市民会館 2階 和室2

時間：14時～15時半

- 対象：おとうさんがメインですが、子どもをもつ親、遊びや子どものことを仕事にしている人など興味関心のある方ならどなたでも！
- 定員：25名（先着順）
- 参加費：500円（資料代ほか）
- 託児：14時～15時半 200円 定員10名 ※要予約
- 申込方法：下記まで「①氏名、②連絡先電話番号、③託児の有無」を記入の上、メールにて
- 問合せ先：[TEL] 090-7562-6154(西公園プレーパーク専用電話)
[メール] kodomo_asobi20080505@yahoo.co.jp
- 主催：西公園プレーパークの会、財団法人こども未来財団



子どもの遊び 環境学習会 ってなに??

目的

- 子どもたちの日常にきらきらする瞬間を保障したい
- そのために、大人が学び、話し合い、つながっていく場をつくる
- そして、今できることを大人ひとりひとりに問いかけていく

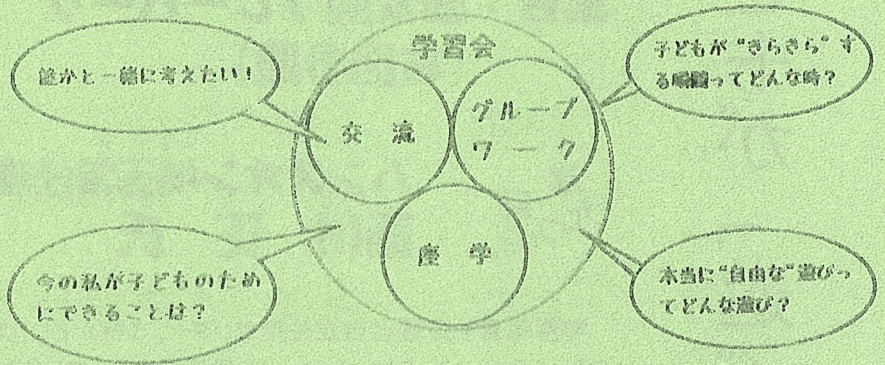
皆さんは、子どもの頃どんな遊びをしていましたか？秘密基地づくりや、鬼ごっこ、虫捕り。ときどきするよな、ちょっと危ないこと。日が暮れるまで泥だらけで駆け回った毎日。誰にだって、何か一つはそんな思い出がありますよね。

では、今の子ども達ははどうでしょう…？思い切り遊べる場所は？仲間はず？時間は？いつか、『子どもの頃はこんなことをして遊んだなあ』と思いつき起こせるような瞬間はどれだけあるのでしょうか。

『今でなければ体験できない、宝物のような瞬間を子ども達に与えてあげたい』

『自分一人ではどうしたらいいのか分からないけれど、とにかく何かしたい』

私たちは、そのように考える人たちと共に学び、つながり、社会に向けて「私たちが大切にしたい豊かな遊び環境とは何か」を発信していきたいと考えています。



内容

様々な立場から子どもに関わる専門家をまねいて学習会を開きます。また、参加者同士が交流できる場づくりを目指しています。

対象

子どもの遊びにたずさわっている、又は子どもの遊びに興味をもっている大人。

一人一人の思いから生まれる

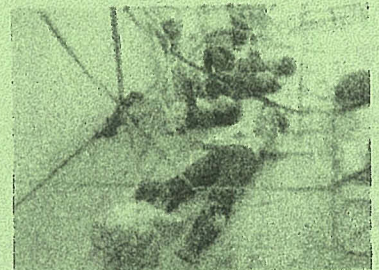
*** 力強いパワー ***

- 子どもを持つ親
- 児童館職員
- 保育士
- プレーリーダー
- 教職員
- 行政職員
- 学生 など
- どなたでも！

去年はこんなことやりました。



～第2回目～
小児科医の先生を招いた学習会。後半のワークショップでは、「子どもの遊びにプログラムは必要か？」「子どもの遊びに大人は必要か？」ということについて話し合いました。



～第4回目～
アトリエの先生を招いた学習会。ワークショップでは、絵本の内容を題材に、毛糸や紙テープなど「糸」をベタベタつけていき、「クモの巣」を張り、いつもとは違った目線で「巣」を見てみました。